消防だより119

春の火災予防運動の実施

4月20日から30日までの11日間に渡り、全道一斉に春の火災予防運動が実施されました。

洞爺湖消防では期間中、消防車による防火広報や防災行政無線によるサイレン吹鳴、ウロコ虻田店前での街頭防火宣伝を行いました。

今後も火の取扱いには十分に気をつけていただき、安心、安全なまちづくりにご協力をお願いします。

119番通報はおちついて、ゆっくり、はっきりと！

■119番通報と心構え

○「火事」か「救急」のどちらかを答えてください。

○消防車・救急車の向かう場所を教えてください。（例：町、番地、アパート名や部屋番号、目印になる物など）

○何が燃えているか、ケガの状態、事故の詳細など指令員の問いかけに答えてください。

■携帯電話からの通報

○GPS機能を使うと、消防で位置情報を取得できます。

○詳細な内容を確認するため、消防から電話を折り返すことがあります。

■その他

○西胆振消防では、伊達市の消防指令センターで、通報の一括受信を行っているので、必ず「何市、何町」からの通報かをお伝えください。

○間違いで通報した場合でも電話を切らず、間違いであったことを伝えてください。

○119番は専用電話ですので、相談や問い合わせなどには応じられません。

■問合せ先　西胆振行政事務組合消防本部消防課通信係（☎21−5003）

災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では消防車が出動した際、自動音声による災害案内を実施しています。お間違いのないようご利用ください。

【災害案内：23−7171】

統一標語

『守りたい
未来があるから
火の用心』

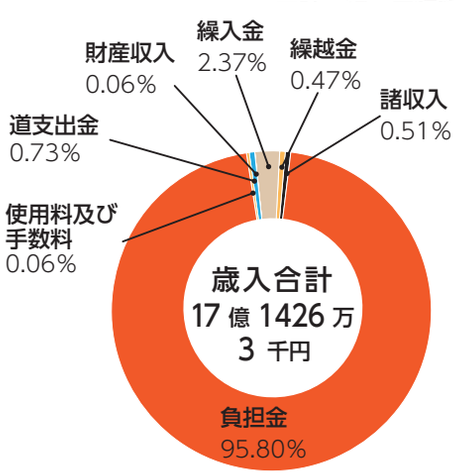
西胆振行政事務組合令和６年度予算概要

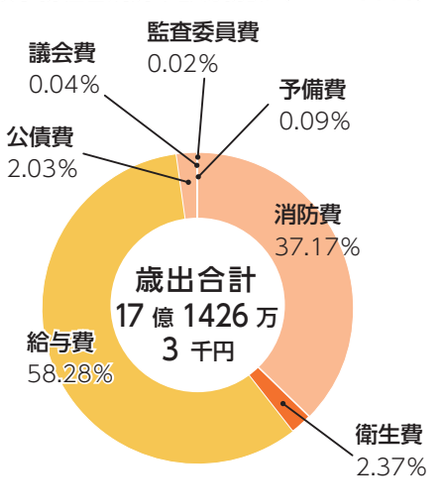
令和６年度予算が、３月開催の西胆振行政事務組合議会定例会で議決されました。

歳入では、グラフのとおり歳入に占める割合が最も大きいのが消防負担金で、構成４市町の規模（人口割、財政割）と均等割により負担率が決められています。

歳出では、給与費の割合が最も大きく、その他の歳出は主に消防本部、消防署および各支署の活動経費ならびに火葬場運営費（衛生費）に充てられます。

■詳　細　西胆振行政事務組合消防本部総務課（☎21-5000）





単位：千円

歳　入	1,714,263
1．負担金	1,642,249
（内訳）伊達市	840,921
洞爺湖町	391,328
豊浦町	222,581
壮瞥町	187,419
2．使用料及び手数料	1,000
3．道支出金	12,474
4．財産収入	1,127
5．繰入金	40,713
6．繰越金	8,000
7．諸収入	8,700

歳　出	1,714,263
1．議会費	710
2．監査委員費	416
3．消防費	637,162
4．衛生費	40,569
5．給与費	999,037
6．公債費	34,769
7．予備費	1,600